

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 横浜市中部地域療育センター児童発達支援事業所フルール

公表日 令和7年 4月 1日

利用児童数

48

回収数

40

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	40	0	0	0	狭いながらも少人数で活動するスペースは保たれている／本人が楽しめている	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	39	1	0	0	十分に手厚い／小さな変化や困っている時にもすぐに気づいて対処してもらえている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	2	0	0	ビル入りの階段が危ない／衛立で空間を区切っているため痙攣時に危ない／視覚的でわかりやすく参考になれる	安心、安定して過ごせるように保育室の設定をしていきます。／階段については注意喚起を促すとともに必要に応じて対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	39	1	0	0	部屋や備品は清掃・整理整頓されているが、建物が古くかび臭いことがある	室内清掃、保育物品の消毒は毎日行っています。また棚の中など除菌剤をおき、定期的な換気を行っています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	2	0	1	丁寧／個別報告で気になる点なども何え理解が深まる／親としても励みになっている	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	39	1	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	38	1	0	1	作成されているが、活動を通した評価（できるようになったのは月齢か支援か、という点で）が難しい	
	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	38	2	0	0		
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	2	0	0	子どもに合わせたお支度表やカムダウンスペースが用意され、具体的に細やかに支援されている	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	2	0	0	その日の様子に合わせて柔軟に対応してくれている	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	29	2	5	4	フルール内での交流はない	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	40	0	0	0		
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40	0	0	0	毎回丁寧な面談をしてもらっている	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40	0	0	0	勉強になっている／内容はとても充実している	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	38	2	0	0	都度、相談の時間をとってもらえる。子ども自身も「私のことをわかってもらっている」と自覚している	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39	1	0	0	母もフォローアップしてもらっている／全体報告で活動内容を共有、個別報告もある	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	1	0	1	一つ一つの事柄をしっかり受け止めてくれる印象	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	33	4	1	2	保護者同士で話す機会が多々あり、心強い／保護者同士交流する意欲を感じられない／きょうだい支援はない。弟妹の預け先に困ったり、参加できないこともある	きょうだいへの支援については、人員が確保できず、また物理的にも安全に預かる場所がないため、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	37	2	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	39	1	0	0		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	29	6	2	3	紙媒体／ネットで確認できる情報は十分でない。なくすと繰り返し確認できない／かさばると思ったが読み返す機会が多いので助かる	マチコミメールでの配信を検討していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	40	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	2	0	0	軽い風邪症状でも利用できないのは厳しい。体調が合わず療育を受ける機会すら失うのはもったいない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	39	1	0	0	ビルの階段が急。手すりが無いエリアがあり子どもが一人で昇降するのは危ない。対策が必要かと思う。	早い時期に、保護者の方とともに階段の昇降の様子を確認していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	40	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	34	0	0	6	幸いにもそういう事態にはなっていない	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	38	1	0	1	大好き、楽しい場所／曜日感覚を覚えてきている／最初は緊張、先生ともコミュニケーション取るようになった	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	36	3	1	0	朝の支度がスピードアップ、できるんだと驚き／わくわく嬉しそう／お友だちも覚えて会うのを楽しみにしている	
	29	事業所の支援に満足していますか。	38	2	0	0	親子共に通えてよかった／家でも実践している／通えない方にも必要な支援が十分に行き届くような社会体制を望む	